3000人の楽しい町
町報 こうふ
KOFU
No.593
2020
8月

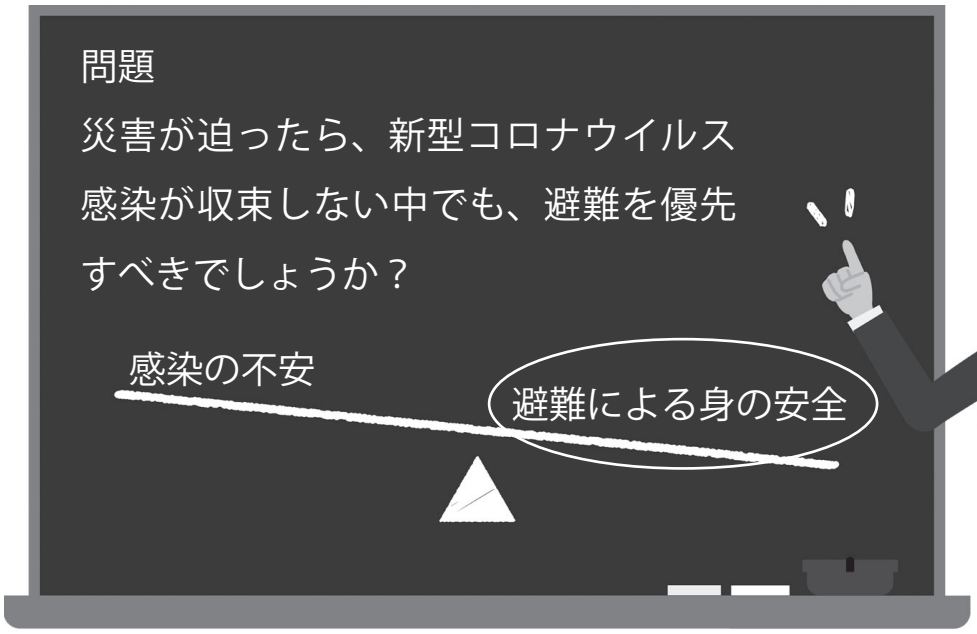
永遠のムーンツリー

モデル：「天の蛍」主人公「波留」二代目イメージガール　ＲＩＮＡさん
撮影場所：洲河崎のカツラ（洲河崎）

動画で町報こうふ!
URL:https://www.youtube.com/user/townkofu

もうすぐ秋雨や台風のシーズンです。
大雨による土砂災害や河川の氾濫被害が増えていきます。
でも、避難所での新型コロナウイルス感染が不安・・・。そんな時でもまずは、

迷わず、避難しましょう！！



正解は「**避難を優先する**」です。災害の危険が迫ったら、新型コロナウイルスが収束しない中でも、まずは避難するのが原則です。

☑避難のポイント

- マスクの着用、こまめな手洗いなど新型コロナウイルス感染予防に万全の注意をお願いします。
- マスクや消毒液など感染症対策に必要な物を準備しておきましょう。
- 避難所だけでなく、親戚・知人宅など安全な場所に避難することも考えてみましょう。
- 安全な場所にいる方は、避難場所に行く必要はありません。
- 新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合は、避難する前に「発熱・帰国者・接触者センター」（電話：0859-31-0029）にご相談ください。

大雨の際は、テレビやインターネットで防災情報を入手しましょう。

「あんしんトリピーメール」を登録すると、気象や交通などいろいろな情報をメールで受け取ることができます。「あんしんトリピーメール」は右下のQRコードからアクセスできます。

鳥取県ホームページサイト

☑昨年から「警戒レベル」で避難のタイミングをお伝えしています。

「警戒レベル３」「警戒レベル４」が発令されたら、速やかな避難をお願いします。

警戒レベル	避難行動等
警戒レベル１（早期注意情報）	災害への心構えを高めましょう。
警戒レベル２（大雨注意報等）	災害に備え、ハザードマップなどで避難行動を確認しましょう。
警戒レベル３（避難準備・高齢者等避難開始）	高齢者など避難に時間を要する方と、その支援者は避難しましょう。その他の方は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル４（全員避難）	危険な場所から速やかに全員避難しましょう。移動が危険な場合は、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル５（災害発生情報）	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

※ハザードマップは、町のホームページから確認することができます。

【災害や避難に関する問い合わせ】

江府町役場総務課　電話：０８５９－７５－２２１１

ー特集ー

守り伝える、文化財

奥大山江府町は、霊峰大山の南山麓に広がる、山紫水明の地。
この緑豊かな大自然の中に、古来より幾多の先人たちが営々として築き上げてきた数多くの文化財がある。

今を生きる私たちは、この貴重な文化遺産に触れることによって、遠い祖先をしのび、また探求することによって人間本来の生き方を見出し、心のささえとして文化の高揚を図ることができる―。

文化財を後世へ脈々と守り伝えることは、この地に生きる私たちにとって使命であり、責任でもある。

今月号は「文化財」について触れていきます。

▲県指定天然記念物「洲河崎のカツラ」

守りぬく、地元の宝

▲「洲河崎のカツラ」には注連縄が張られ信仰の対象とされている

■神宿る巨木

「洲河崎のカツラ」は平成元年4月18日に県天然記念物に指定されました。「カツラ」は、カツラ科の落葉高木で、日本南部では渓谷沿いに分布しています。「洲河崎のカツラ」があるのは、洲河崎の後山、日野川左岸の美女石地内の大谷からさらに谷道に沿って、2kmほど登った場所。このカツラの巨木は胸高直径3.5m、高さ28m、枝張り30mに達し、鳥取市河原町「落河内のカツラ」とともに日本有数の巨樹と考えられています。

「洲河崎のカツラ」は標高320mの渓流沿いの西向き斜面に立ち、この地方が鉄山で栄えた昔から、鉄山の守護神「金屋子神」の宿り給う木として信仰の対象となり、大切に保存され現在に至っています。

このカツラの巨木に至るまでの林道脇には、ヒノキや杉が植林されたところが出現します。古い石組は、昔は棚田であったことを示しており、「かんな流し」の後に水田が作られたと言われています。昔、泥を鍬(くわ)でかいては水を流して、それを人工的に作った川へ送り、水を止めると、表面に砂鉄が残る「かんな流し」により砂鉄を収集し、炭と一緒に高温で分離させる「たたら製鉄」がこの地では盛んに行われていました。

カツラの木はたたら製鉄を行う人にとって、大切な神木でした。現代のように、機械を用いて製鉄する時代ではなかった頃、人間の勘で、砂鉄と炭を交互に入れては、炎の色を見ながら、繰り返していました。うまく立派な鉄が取れるかどうかは「神のみぞ知る」といった具合でした。だからこそ、一生懸命「金屋子」という神を拝み、その神を象徴するのがカツラの木だったのです。

年月を重ねた現在も、「洲河崎のカツラ」は生き続けています。

▲「洲河崎のカツラ」に至るまでの林道。ヒノキや杉が植林され、川が流れているのが見える。

参考文献：江府町の文化財<第1集>（江府町文化財保護審議会）、鳥取県の文化財（鳥取県教育委員会）
こうふのたより町のお宝再発見～天然記念物を知る～ Vol.1（文責：井上裕吉氏）
江府町史、新修江府町史

■次の世代へのエネルギー源へ

江府町文化財保護審議会
佐々木　満　会長

江府町文化財保護審議会で会長を務める佐々木満さん。これまでに、平成20年に発行された「新修江府町史」の編纂委員長も歴任してきました。

「新修江府町史を編纂し始めた頃、私は米子市立図書館の館長を務めており、新しい米子市史の編纂にも携わっておりました。そんな中で、江府町の新たな町史編纂のために、膨大な資料を集めたり、文章の体裁を整えたりと、完成するまでに約3年半の歳月を要しました。新修江府町史には、大きな特徴があります。それは、『余録』を一番最後に記載せず、あえて第二章と第三章の間に記載したことです。余録では、大山山麓を中心に鳥取県西部の経済を動かした江府町ゆかりの人物や事績を紹介しています。『俣野の宮本氏』、『御机の松浦氏』、『大河原の吉川氏』、『大山牛馬市』などです。あえて、余録を章と章の間に設けたのは『歴史や文化、伝統はただ単に記録という意味ではなく、これから江府町、将来の日本を背負って立つ世代の人にとってのエネルギー源になってほしい』という意味をこめています。編纂当時、江府町は隣の日野町と合併するかどうかの議論が上がる中、あえて町の予算をかけて、新しい町史を編纂することには『江府町を後世のために残す』、『新しい時代を生き抜く人材を育成する』という意気込みがあったと思います。江府町にはいくつもの文化財があり、『洲河崎のカツラ』のように地元で大切に管理しているものもあります。地元の大切な宝をこれからも守っていきたいですね」と佐々木会長は話しました。

江府町文化財保護審議会について

江府町文化財保護審議会は文化財保護法第 190 条に基づき設置されています。

- 審議員は 6 名で 2 年任期
- 審議会の職務は教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項についての調査審議を行い、これらの事項に関して教育委員会に建議することです。
- 上記の職務以外に江府町では文化財保護の一環として指定文化財の巡回や維持作業（草刈り）を行っているほか民俗資料館の開館運営、文化財に関する情報発信にもご協力をいただいています。

【委員】佐々木満、影山和雅、細田清則、橋谷俊二、井上裕吉、岡田延寿（敬称略）
【任期】令和２年４月１日～令和４年３月３１日

新規委員のご紹介　7月２２日から新しく２名の委員が加わりました。

井上　裕吉　委員

Uターン後、町内には様々な宝が存在することを学んできました。宝は作成（発見）➡研磨（整理）➡公開（発信）➡管理（保存）そして未来に継承する。この手順が連続的に行われることが重要です。地域の皆様と共にこの作業に参加したいと思います。

岡田　延寿　委員

この度、江府町文化財保護審議委員の重責を仰せつかりました、岡田延寿です。先人の残された遺跡、文化財の保護、維持、啓発に努め、町民の方が郷土に誇りをもてる手助けができたらと思っています。よろしくお願いします。

地元の宝をチェック！

江府町内の文化財

江府町教育委員会事務局教育課
川上　柊維　主任

江府町内には国登録文化財が１件、県指定文化財が８件、町指定文化財が２１件あります。地元で守り伝えられている文化財を、今一度チェックしてみましょう！

番号	指定区分	指定種別	分類	名称	指定期日	所在地
1	県指定	天然記念物	植物	武庫の七色ガシ	S48.3.30	武庫
2	県指定	天然記念物	植物	下蚊屋明神の桜	S48.3.30	下蚊屋
3	県指定	天然記念物	植物	熊野神社社叢	S48.3.30	俣野
4	県指定	無形民俗文化財	芸能	下蚊屋の荒神神楽	S49.10.18	下蚊屋
5	県指定	無形民俗文化財	芸能	江尾のこだいぢ踊り	S49.10.18	江尾
6	県指定	天然記念物	植物	洲河崎のカツラ	H1.4.18	洲河崎
7	町指定	史跡	石仏	摩崖仏	S55.12.15	俣野
8	町指定	有形文化財	美術工芸	下原重仲の詠草	S55.12.15	宮市
9	町指定	有形文化財	民俗資料	傘形連判状（洲河崎）	S55.12.15	洲河崎
１０	町指定	有形文化財	民俗資料	横田内膳正村詮裁許状	S55.12.15	久連
１１	県指定	有形文化財	石造物	助沢の正平五輪塔	S55.12.15	助沢
１２	町指定	有形民俗文化財	民俗資料	木地師道具一式	S55.12.15	下蚊屋
１３	町指定	天然記念物	動物	ムカシトンボ	S55.12.15	俣野
１４	町指定	有形文化財	民俗資料	傘形連判状（久連）	S61.10.13	久連
１５	町指定	有形民俗文化財	民俗資料	伯耆日野郡三十三詠歌版木	S61.10.13	武庫
１６	町指定	史跡	古墳	貝田１号墳	H5.12.16	貝田
１７	町指定	有形文化財	美術工芸	天明の狼による順礼受難文章	H5.12.16	洲河崎
１８	町指定	有形文化財	美術工芸	庄屋引継文章	H5.12.16	洲河崎
１９	町指定	天然記念物	植物	洲河崎・影山家のカヤの木	H7.5.16	洲河崎
２０	町指定	史跡	城跡	江美城跡	H7.5.16	江尾
２１	県指定	天然記念物	地質鉱物	かまこしき渓谷の浸食地形	H11.6.22	俣野・助沢
２２	町指定	無形文化財	民俗資料	熊野神社のサイノカミ	H9.8.4	俣野
２３	町指定	天然記念物	植物	武庫・上ヶ市の七色ガシ	H9.8.4	武庫
２４	町指定	有形文化財	美術工芸	佐川神社・泉州石工の灯篭	H9.8.4	佐川
２５	町指定	有形文化財	民俗資料	仏ヶ峠の地蔵	H10.9.22	俣野
２６	町指定	天然記念物	植物	貝田のタブノキ	H11.9.10	貝田
２７	町指定	天然記念物	植物	貝田のサワラ	H11.9.10	貝田
２８	町指定	有形文化財	石造物	開田記念碑・新墾地碑	H14.1.11	宮市原
２９	町指定	有形文化財	石造物	小柳わかれの道標	H20.11.10	吉原
３０	国登録	有形文化財	石造物	旧江尾発電所本館	H21.8.25	久連
計３０件（国登録１件、県指定８件、町指定２１件）						

江尾十七夜実行委員会プレゼンツ

こだいぢ踊り生配信企画

日時：令和２年８月１７日（月）午後７時～

場所：東祥寺（無観客実施）

【新型コロナウイルス感染対策について】

・無観客で実施し、入り口を封鎖いたします。
・こだいぢ踊り保存会のみで踊ります。
・野外で行い、間隔をあけて踊ります。
・手洗い、消毒、検温、体調チェックを行います。
・スタッフはマスクを着用します。

【問い合わせ】

江尾十七夜実行委員会（江府町観光協会）

電話：０８５９－７５－６００７

江尾十七夜イメージキャラクター
えびちゃん

豊作、疫病などの予言をしたとされる妖怪
アマビエさん

YouTube

えびちゃんねるで
19時～こだいぢ踊り
生配信決定！！

本年度はコロナウイルスの影響により江尾十七夜の開催が出来なくなりましたが、江戸時代の城主・蜂塚右衛門尉をはじめご先祖様への供養や、五穀豊穣祈願、そしてコロナウイルスの早期終息への祈りも込めて、こだいぢ踊り保存会による舞いと、その模様をインターネットで生配信します。

Illust：moric

ロケ地：船谷川

第２期白石町政始動

７月１９日（日）投開票の江府町長選挙は立候補者が現職の白石祐治氏１名のため無投票となり、7月２０日（月）に選挙会が開かれ、白石祐治氏に当選証書が渡されました。

７月２０日（月）に白石町長が初登庁し、職員や関係者が見守るなか花束が贈られ、拍手で迎えられました。

▲初登庁の際、職員から花束を手渡される白石町長

所信表明

無投票となり、告示日である7月14日に早々と当選が決まりました。これまでの施策の方向性を、ある程度町のみなさんに理解していただいた結果であると認識しています。そして、江府町長として２期目の町政を担わせていただけることになり、責任の重さを感じています。江府町を持続可能な町、住んで楽しい町にするために、町のみなさんのご理解、ご協力をいただきながら、協働のまちづくりを進めたいと思います。

１期目の懸案事項であった役場新庁舎も、完成に近づいています。老朽化が激しく、耐震構造にもなっていない現在の状況を、議会を始め、町のみなさんのご理解、ご協力のもと、防災拠点として早期に整備できることを嬉しく思っています。さらに庁舎が分かれていること、ロビーが手狭なこと等で、利用者のみなさんにはご不便をおかけしていました。また、職員にとっても安心して働ける場所になり、情報共有がしやすくなることで、仕事の生産性も向上します。

協働のまちづくりを進める上で、役場の役割は大きいと思います。集落総合点検事業でも、役場に対する厳しい意見をいただきました。「挨拶ができていない」「引継ぎができていない」「回答がなかなか返ってこない」等です。まずはこうしたことを徹底的に改善します。町のみなさんを始め、江府町と関わられるすべての人から信頼を得られることで、江府町役場は見違えるように変わります。江府町に住んで良かった、江府町に住んでみたい、役場のことを信じて一緒に進んでみようという機運をぜひ作りたいと思います。

２期目は人口の社会減を少しでも食い止めるため、移住定住対策を強力に推進していきます。チャレンジする人を応援し、多様な人を受け入れる流れを作り、町ににぎわいが出るように努めます。そのために必要な住宅対策を進めます。また、従来の子育て支援制度と併せて、未来に夢が描けるような教育環境を整えるとともに、一貫したふるさと教育で、江府町のすべての子どもたちを郷土愛あふれるたくましい子どもに育てます。

江府町長　白石　祐治

第２期白石町政が目指す
４つの重要施策

１．人口減少対策と移住定住対策

江府町を住んで楽しい町にすることが基本。それには顔の見えるきめ細かな行政サービスや、コミュニティの豊かさで、安全、安心、健康な暮らしをサポート。自分のやりたいことに自由にチャレンジでき、それをサポートする風土づくり。子育て支援や教育環境の充実。定住できる場所の提供が必要。さらに、効果的な情報発信により、江府町のことを知っていただく、ファンになっていただくことが大切と考える。

２．集落機能の維持

官民一体となった協働のまちづくりを強化したい。集落営農やグループ営農の動きがさらに活発化するよう支援。移住者等の受け入れに積極的に取り組まれる集落にも、できる限りサポートを行う。さらに、長期的な展望になるが、ふるさと教育を充実させることで、地元に愛着を持ち、将来町や集落を担う人材を育成し、町や集落の持続可能性を担保したい。

３．老朽化している公共インフラや公共施設の活用

道路、橋梁、上下水道等の公共インフラについては、優先順位を付けたうえで修繕を行うが、利用状況や将来の利用見込みを勘案しながら統廃合に努める。公共施設については、江府町公共施設等あり方検討委員会からの報告や江府町図書館協議会から出された意見を参考にして、活用計画案を定め、議会に提案したい。主なものとして、新庁舎移転後の本庁舎、山村開発センター、防災情報センター、総合健康福祉センター、保育所等がある。

４．奥大山スキー場のスキー場にこだわらない活用を模索

近年温暖化傾向にあり、昨シーズンも雪不足となった。さらに新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「密」から「疎」へ、「集中」から「分散」へと、社会的な動向も大きく変化している。オールシーズン型の観光施設として、また、町民に親しまれる施設として、スキー場にこだわらない活用を模索していく必要がある。女性の視点も取り入れる等、従来とは異なる、アフターコロナの世界で通用する施設にしたい。

ほけレポ

保健レポート vol. 5
～"まめ"にいかいや！江府町～

・まめ＝元気という意味。
・保健師、栄養士が毎月、いのちと健康を守るための情報をお届けします。

みなさんこんにちは！今月のほけレポのテーマは、ラジオ体操です！

江府町では、5月より1日2回、防災無線でラジオ体操を流していますが、みなさんされておられますでしょうか？

ありがたいことに、開始当時からご好評の声を多数いただいております。今後も継続していきますので、飽きることなく、ご自身の健康のために続けていただければと思います。

外出自粛中も、身体はしっかり動かそう！

今年4月、新型コロナウイルス感染症流行に伴い、「動かない」（生活が不活発な）状態が続くことにより、心身の機能が低下して「動けなくなる」ことが心配されました。このため、町では当時、高齢者が健康を維持するためのポイントをまとめたチラシを作成し、4月下旬の区長便で全戸へ配布をしました。

「新型コロナウイルス感染症」
高齢者が健康を維持するためのポイント

現在、「新型コロナウイルス感染症」の影響で外出しにくい状態が続いています。しかし、外出を控えすぎて、動かない（生活が不活発な）状態が続くことにより、心身の機能が低下して「動けなくなる」ことが心配されます。
「生活不活発」を予防するため、次の3つのポイントを意識して生活しましょう。

運動のポイント
- 人込みを避け、限られた人数で散歩しましょう！
- 家や庭でできる運動（ウエルビクス運動やラジオ体操、足ぶみなど）をしましょう！
- 家事（掃除、庭いじりなど）や農作業などで体を動かしましょう！
- できるだけ座っている時間を減らしましょう！

食生活・口腔ケアのポイント
- 3食欠かさずバランスよく食べましょう！
- 規則正しい生活を心がけましょう！
- 毎食後と寝る前に歯磨きをしましょう！
- お口まわりの筋肉を保つ体操をしましょう！（しっかり噛む、歌を歌う、早口言葉を言うなど）

人との交流のポイント
- 家族や友人と電話で話しましょう！
- 家族や友人と手紙などを使って交流をしましょう！
- 買い物や移動など困ったときに助けを呼べる人を考えておきましょう！

高齢の方がおられるご家族の方もぜひ促しをお願いいたします。ご不安なことがありましたら、江府町地域包括支援センター（電話75-6111）までご相談ください。

▲今年4月下旬の区長便で全戸配布したチラシの一部

さらに、5月1日から防災無線でラジオ体操を流す取り組みを始めました。映像も資料もなく音源のみのラジオ体操を流すだけなのに、みんなが知っていて体操を行えることが改めて不思議に思いました。そのため、起源について少し調べてみることにしました。すると、なんと…約90年も前から始まっていたのです！

ラジオ体操の歴史

ラジオ体操は1928年（昭和3年）11月1日に昭和天皇ご即位の大礼を記念して逓信省（ていしんしょう）（後の郵政省）簡易保険局により「国民保健体操」としてスタートしました。当時はまだ日本人の平均寿命も今ほど長くはなく、「国民全体の健康を願って作られた体操」で文部省が任命した7人の体操考案委員により作成されました。

この国民保健体操は、数回改良されており、1951年（昭和26年）に現在のラジオ体操になりました。

それから約70年、親しまれ続けてきたラジオ体操の音源を聞けば、だれでも体操をすることができるのは、自然なことだと納得しました。

ラジオ体操の効果

これだけ長い間、定着しているラジオ体操には、どのような効果があるのでしょうか。

防災無線で流しているラジオ体操第1は、約3分間で手軽にできるだけでなく、13種類もの運動が取り入れられています。からだ全体の筋肉をほぐし、柔軟性を取り戻すことで、「血行促進」「肩こり緩和」「背骨や腰のゆがみ対策」が期待できます。

（1）背伸びの運動
（2）腕を振って、足を曲げ伸ばす運動
（3）腕をまわす運動
（4）胸をそらす運動
（5）体を横に曲げる運動
（6）体を前後に曲げる運動
（7）体をねじる運動
（8）腕を上下に伸ばす運動
（9）体を斜め下に曲げ、胸をそらす運動
（10）体をまわす運動
（11）両足で跳ぶ運動
（12）腕を振って、足を曲げ伸ばす運動
（13）深呼吸

いつまでも健康長寿でいられるために！

みなさんは、江府町の平均寿命をご存じでしょうか。男性80.1歳、女性87.5歳です。一般的に、介護を必要としない期間である健康寿命は、平均寿命より約9～12年短いと言われています。

健康寿命を少しでも長く保つために、まずは手軽に行えるラジオ体操を実践してみてください。お仕事をしている時も、農作業をしている時も、少しの間、手を休めてからだ全体の筋肉をほぐしていただければと思います。

白石町長コラム Vol.48

「不易流行」

～よき伝統を守りながら（不易）
進歩に目を閉ざさないこと（流行）によって
「理想」を創造する～

明徳学園の一般講座で対談したことを紹介しました。原稿の締め切りが、「町報こうふ」発行の前月の第３金曜日なので、今回であれば６月下旬から７月中旬の話題になります。

今回は町長選挙後の取材のことを書きたいと思います。当選した翌日、ＮＨＫの取材を受けた際に、色紙に一言書いてほしいと言われました。「不易流行」も候補でしたが、以前に他の町長が使われたとのことで、こう書きました。「人が人を呼ぶ」と。江府町が魅力的な人であふれることを夢見て。

「不易流行」と「人が人を呼ぶ」

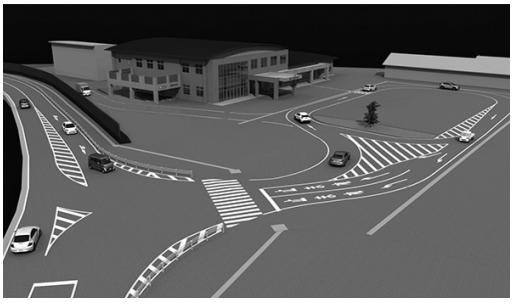
今から４年前、初めて江府町長に就任したのは８月１日。町報の９月号から始めたコラム「不易流行」の第１号の分量は１ページでした。新聞社の方に見ていただいて、「コラムにするなら半分くらいの分量がいい。」とアドバイスを受け、現在の形になりました。

コラムを書く際に注意していることが１つあります。過去にコラムで取り上げたものと話題を重複させないことです。しかし、季節ごとに定番の行事があるので、そのことに触れずに書くのは回を重ねるごとに難しくなってきます。２０１７年には、鳥取県関西本部の鳥取学講座で、江府町のことについて講演したことや、サントリーワールドリサーチセンターを視察したことを書きました。２０１８年には、奥大山ファンクラブと関係人口のことを、２０１９年には「天の蛍」の著者松本薫さんと、

▲「人が人を呼ぶ」魅力的な町を目指していきます。

江府町役場新庁舎外構工事について

令和３年１月の開庁に向け、敷地内の町道新設、舗装等を施工する業者が決定しました。施工工区を分けて、株式会社かわばた、有限会社住田組、有限会社浜本組が施工し、工期は令和２年１１月３０日までとなります。工事期間中は鳥取県発注の国道改良工事も重なり、工事車両が往来しますので、安全に十分配慮して施工しますが、町民の皆様におかれましても、交通安全に注意していただき、工事へのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。


▲建設現場完成イメージ図

【江府町役場新庁舎建設事業に係る寄付金の状況】

計４６件　１，９９０，０００円（令和２年６月末時点）

江府町役場新庁舎建設に係る寄付は、令和３年３月３１日まで町内外のどなたでもできます。ふるさと納税でもできますので、町民の皆様におかれましても、広くお声がけいただけますと幸いです。詳しくは江府町役場総務課（電話：0859-75-2211）までお問い合わせください。

※芳銘板の完成につきましては、令和３年４月下旬から５月上旬の予定となりますのでご了承ください。

郷土の伝統「江尾十七夜」を学ぶ ～江府小学校土曜学習～

6/27

江府町の伝統行事である「江尾十七夜」に関連した各種行事を体験する「土曜学習」が６月２７日（土）、江府小学校で行われました。４組に分かれ、それぞれ「江尾十七夜学習」、「こだいぢ踊り」、「和太鼓」、「灯ろうづくり」を体験。児童が制作した灯ろうは、８月１７日（月）に東祥寺で無観客で行われる「こだいぢ踊り奉納」（動画配信予定）で、境内に飾られる予定です。児童からは「今年は十七夜が無くて残念ですが、行事の体験ができて良かったです」という声が聞こえました。

▲「こだいぢ踊り体験」の様子

6/29 甘酸っぱくておいしい♪ブルーベリー狩りに挑戦！ ～小原集落～

▲「甘酸っぱくておいしーい♪」

江府小学校３年生が６月２９日（月）、小原地内にあるブルーベリー農園で「ブルーベリー狩り」に挑戦しました。２５００平方メートルの農園には、４種類約５００株のブルーベリーが植えられてあり、長年地元小原集落のみなさんにより管理されています。地元代表の川上明さんは「今年は天候の影響からなかなか熟れず、今日が初めての収穫になります。楽しんでください」と述べ、児童は持参したタッパー一杯にブルーベリーを収穫し、ふるさと江府町を味わいました。

笑顔と真剣な表情があふれる大会となる

7/5

「日野郡少年野球江府町大会」が７月５日（日）、江府町運動公園総合グラウンドで開催されました。日野郡３町の小学生で結成される日野ユナイテッドスターズは接戦を演じましたが、惜しくも３位となりました。結果は以下の通りです。

【結果】
優　勝　河北スポーツ少年団
準優勝　福生スポーツ少年団
第３位　日野ユナイテッドスターズ

▲第３位の日野ユナイテッドスターズのみなさん

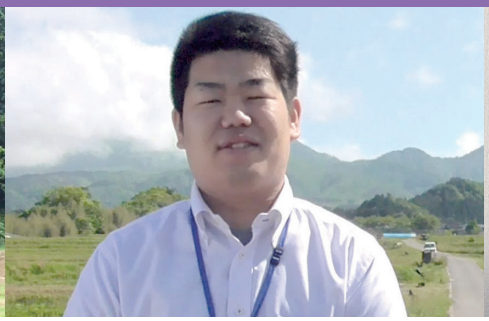
7/13 保護者説明会を開催しました ～江府町義務教育学校設置準備委員会～

▲保護者説明会（ブロック制について）の様子

江府町義務教育学校開校を目指して、今年度「江府町義務教育学校設置準備委員会」が立ち上がり、これまでに会議を２回開催してきました。これまで２回の会議では、ブロック制（学年ごとの区切り）や校名・校舎名の募集などについて話し合い、７月１３日（月）には江府中学校を会場に、保・小・中の保護者を対象とした説明会も開催しました。今後は、新しい学校の開校に向けて、校名・校舎名の選定や校章などについて話し合いを行う予定です。

このまちだから
この職場だから
できることがある

令和２年度江府町職員採用資格試験



一次試験

試験日　９月２０日（日）
試験開始時刻　午前１０時００分
（受付　午前９時００分～９時５０分）
場所　**未定**
※３密を避けるため、申込人数により分散実施します。
※会場所在地は、受験票送付時に通知します。

応募期間

８月２７日（木）　午後５時１５分まで
※受験申込用紙に必要事項を記入し、申込期限までに西部町村会事務局へ提出してください。同日までに到着するよう郵送されても差し支えありません。
※申込用紙は役場総務課または西部町村会事務局で配布しています。

募集職種

一般事務（※障がい者対象）
土木技師
（令和３年４月１日採用予定）

【受験資格】
一般事務（※障がい者対象）：昭和６０年４月２日から平成１５年４月１日までに生まれた人
（ア）次に掲げる手帳（申込時及び受験日当日において有効であること）の交付を受けている人で、介助者なしで職務の遂行が可能な人
・身体障害者手帳（障がいの程度：１級から６級）
・療育手帳または知的障害者更生相談所等による知的障害者であることの判定書
・精神障害者保健福祉手帳
（イ）通勤が可能な人
（ウ）活字印刷文による出題および口頭試験に介助なしで対応できる人
土木技師：昭和６０年４月２日から平成１５年４月１日までに生まれた人
【第一次試験】
一般事務（※障がい者対象）：教養試験、事務適性検査、性格特性検査、作文試験
土木技師：専門試験、事務適性検査、性格特性検査、作文試験
【第一次試験合格発表】
１０月中旬以降、合格者に通知するほか、合格者の受験番号を役場掲示板に掲示するとともに町ホームページに掲載します。
【第二次試験】１０月下旬から１１月上旬に行います。試験種目は口述試験です。
【申込み・問合せ】鳥取県西部町村会事務局
〒６８３－００５４　鳥取県米子市糀町１丁目１６０西部総合事務所新館２階
電話：０８５９－２２－２０４９

詳しい採用情報はこちらのＱＲコードからご覧ください。

江府町職員プロモーション動画はこちらのＱＲコードからご覧ください。

日野高校魅力向上推進計画

魅力的な日野高校と持続可能な日野郡をつくる

Vision:魅力ある高校づくりが地域の持続可能性につながるという意味において、地域における高校の存在意義は非常に大きいものです。日野高校は、日野郡の最高学府として、地域と連携･協働した教育活動を推進するとともに、その教育活動が将来日野郡の未来を担う子どもたちを育成する役割を担うことを目指します。

令和 2年 6月改訂　日野高校魅力向上推進協議会

令和 2年度の計画

1. 入学者数の増加～令和 3年度入学者 38名～

課題である日野高校の存続に向けて、取り組みを推進していく必要があります。魅力的な日野高校と持続的な日野郡を目指すためには、高校が存続することが最低条件です。そのためには、最大の命題として高校定員 76名の半数である38名を確保することが求められます。38名を確保するためにはどのように行動すべきか、各関係機関が組織を超えて連携･協働していく必要があります。

日野郡内、鳥取県西部圏域、県外、それぞれの生徒、保護者、中学校教員に、日野高校の魅力（どのような学びができるのか、卒業後の進路など）を伝えるとともに、日野郡および各町の魅力も発信していきます。

▶郡内中学校からの進学率向上（20％以上）
▶鳥取県西部域中学校からの進学者数増加（16名以上）
▶県外からの進学者数の増加（10名以上）

2. 日野郡内への就職者数の増加～令和 3年度郡内就職決定者数 5名

日野郡全体の教育循環を考えたとき、日野郡で生まれ育った子どもたち、もしくは郡外から来た高校生たちが、将来的に日野郡内で就業、または起業する人数を増加させていくことが求められます。将来的に何らかのかたちで日野郡に関わり続けようと思ったときに大事になるのが、地域への愛着です。それは、日野郡に生まれ育ったこと、お世話になったことへの恩返しということでもあります。

また、鳥取県という全国で人口が最も少なく、特に課題が山積みな日野郡の地域で、当事者意識を持って課題を解決していこうという姿勢は、ひいては日野郡全体の魅力向上にもつながります。

▶地域と連携した課題発見･解決型のカリキュラムによる地域への愛着の醸成
▶進路指導時における選択肢の提示とつながりの見える化
▶積極的な情報発信による求職者の獲得

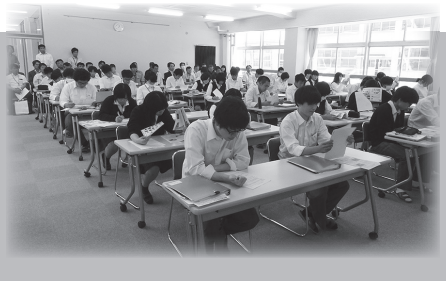
3. 上級学校への進学者数の増加～令和 3年度上級学校進学決定者数 17名

子どもたちは、自らの将来ビジョンをもとに志望する高校を選択しています。将来ビジョンの実現のためには、大学に進み、さらに学ぶことが必要であるとの考えから、そこを見据えて志望校を決定することもあります。大学進学となると普通科志向が強いですが、総合学科でも進学できるということを示していく必要があります。

日野高校魅力推進向上計画について

Mission：ビジョンを実現するための使命

1. 子どもたちにとって魅力的な教育環境づくり
2. ふるさとを想い、将来的に日野郡に還ってくる人材の育成
3. 日野高校を核とした持続可能な日野郡の実現



Mission：数値目標

ビジョンとミッションを達成するために、今後 5年間をかけ、次のとおり具体的な数値目標を設定し、達成することを目指します。

数値目標 /年度	R2年度（実績）	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
ア．高校への入学者数の増加（郡内からの進学者数）	27名（7名）	38名（12名）	45名（13名）	52名（10名）	64名（8名）	76名（11名）
イ．日野郡内への就職者数の増加	7名	5名	3名	3名	4名	5名
ウ．上級学校への進学者数の増加	10名	17名	10名	9名	13名	15名

▶教科指導・学力向上のアプローチによる上級学校への進学支援
▶総合型選抜・学校推薦型選抜などの一般選抜とは異なる入試制度の利用
▶選択肢としての上級進学情報の提示

4. 自治体や地域など多様な主体による支援

▶自治体による支援
人的支援、経済的支援および魅力向上を意図した独自施策の展開
▶地域による支援
課題研究や日野高サポーター制度などへの協力、日野高校成果発表会などへの参加
▶卒業生による支援
授業への招へい、部活動での指導
▶学校と地域のクロスポイントとしての公設塾
日野郡公設塾「まなびや縁側」との協働による学習活動への相乗効果

5. 学校間の連携・接続強化に向けての検討

日野高校の魅力向上にあたっては、日野高校教職員による主体的取組、自治体や地域など多様な主体による支援のほかに、構造的な対応が必要です。具体的には、日野郡内の小学校・中学校と日野高校との連携や接続を強化することが不可欠です。同様に、日野高校と上級学校との連携や接続を強化することも考えられます。

▶学校間の接続による人材育成
・日野郡全体を人材育成の単位とし、学校、家庭、地域社会が一体となった地域人材の育成
・小学校・中学校・高校の 12年一貫の人材育成戦略の検討
▶中学校・高校の連携と接続強化
・日野郡内の中学校と日野高校は連携を強化
・各中学校、日野高校の双方が存続していく構造の構築
・次の可能性について検討
①共通カリキュラムの設定
②教員の交流・人事異動
③地域設定推薦入試の実施
▶高校・大学の連携と接続強化
・次の可能性について検討
①地域課題解決学習における大学教員の関与
②教員の交流・大学院派遣
③学校推薦型選抜・総合型選抜による接続強化

公民館講座のご紹介

今回は自主講座である「江府町囲碁同好会」をご紹介します。

「江府町囲碁同好会」は、現在7名で活動しており、実践的な囲碁の打ち方について研究するほか、郡内で開催される大会等に出場しています。昼食を挟みながら行うことで、会員同士の交流の場にもなっています。

初めての方でも楽しく活動できます。ご興味のある方はお気軽に見学にお越しください。

詳しくは江府町教育委員会事務局（電話：0859―75―2005）までお問合せ下さい。

日　時：第1、3火曜日午前10時～午後3時
場　所：江府町防災・情報センター1階自主防災室
参加費：500円（年間）

▲囲碁の打ち方の研究の様子

エリカ先生の KOFU DE ACADEMIA 24

エリカ先生の動画はこちらから

A Special Place in My Heart

It’s been two years since I have returned to Japan. I originally came back to Japan on a promise I made to myself. I wanted to make genuine connections and have more authentic Japanese experiences when I came to teach English. I cannot thank you all enough for showing me what real Japan is. I will be leaving to begin my next chapter in Korea. Thanks to you all, I now have a number of stories to share with my friends and family back home.

Honestly, before coming to Tottori, I had no idea what this prefecture was. However, now, I can’t recommend it enough. It’s a hidden gem in natural attractions and local hospitality. I realized after leaving Osaka four years ago and returning to Tottori that I didn’t actually see much of what Japan was until living in the countryside. I’m thankful I was able to return to see it all this time.

私の心の特別な場所

私が日本に戻ってきてから２年がたちます。私はもともと自分で決めて日本に戻ってきました。私は英語を教えに来た時に、本物のつながりを作り、もっと本物の日本の経験をしたかったのです。私はみなさんが本物の日本が何なのかを教えてくれたことに感謝してもしきれません。私は韓国での次の章を始めるために出発しようとしています。みなさんのおかげで、故郷の友達や家族と共有できるたくさんの話を得ることができました。

正直、鳥取に来る前はこの県がどんなものなのかまったく分かりませんでした。しかし、今では鳥取県をお勧めしても十分にしきれません。それは自然の魅力の中にある隠された宝石であり地元のおもてなしです。私は４年前に大阪を離れ、鳥取に戻ってきて田舎に住むまで日本が何なのかをあまり分かっていなかったことに気づきました。今回そのすべて見ることができて感謝の気持ちでいっぱいです。

江府町
地域おこし協力隊
通信

江府町は８月から新たに２名の地域おこし協力隊を任命しました！！

今後、江府町の地域おこし協力隊員としての活動を定期的に報告していきます。

今月号のテーマ
「はじめまして、自己紹介」

農業部門（活動内容：農事組合法人宮市での商品開発など）

西嶋（にしじま） 俊明（としあき）
（江府町）

私は、長年勤めた会社を早目に退職し、次のタイミングを計っていましたが、この度、「地域おこし協力隊」で採用して頂きました。本当にありがとうございました。

私は、なにぶんにも高齢なので、農業のお手伝いをしながら、今までのキャリアを生かして江府町に貢献したいと思っています。

そして、皆さんと一緒に、奥大山という大自然に恵まれた江府町の素晴らしさを、日本全国に知らしめたいと強く思います。

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）

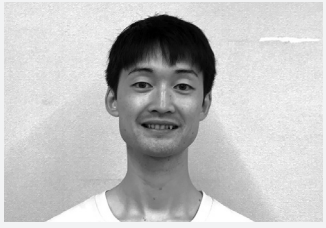
阿部（あべ） 将樹（まさき）
（江府町）

まなびや「縁側」の塾講師として着任させて頂き、主に「国語」を担当します。中でも得意分野の「現代文」と地域との関わり方やキャリア教育等についても指導させていただき、生徒に寄り添いながら共に学ぶ姿勢を大事にしていきたいと存じます。

現在、江府町に来たばかりで右も左もわからない状態です……。

町で出会った際は、気軽に声をかけていただいて、まちのことや畑のこと、その他様々な事をお教えいただければ幸いです。

日野郡公設塾まなびや「縁側」の他町の講師（日南町、日野町地域おこし協力隊）もあわせてご紹介します。



中谷（なかたに） 柊哉（しゅうや）
（日野町）

今年の ４ 月に愛知県からやってきました。　最近は、「ののこめし」を食べるのにハマっています。

まなびや「縁側」が高校生にとって居心地の良い場であり、さらに、地域のこと・将来のことなど、いろいろなことに興味を持ち、積極的に活動をするきっかけを見つけられる場にしていきたいと思っています。また、理系の大学に通っていたことから、理系科目の内容や小論文の書き方などもしっかりレクチャーしていきます！

佐々木（ささき） 俊宙（としひろ）
（日南町）

昨年の秋に東京から鳥取へと移り、この４月からまなびや「縁側」で働いています。国際協力分野での経験から、主に英語を教えています。

「縁側」では、勉強だけでなく進路相談などの利用も大歓迎です。生徒にはまず一度来ていただいて、どのような形で力になれるかを一緒に考えたいですね。

日野郡のことはこれから勉強させていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

江府町農業委員会の新体制がスタートしました！

「江府町農業委員会・農業委員任命式」が７月２０日（月）、江府町役場本庁舎で行われ、白石町長から辞令が交付されました。その後、初総会において、会長に加藤直行さん、職務代理者に松原憲治さんが選ばれました。また、７月２８日（火）には、農業委員会の委嘱による農地利用最適化推進委員の任命式が行われました。これにより、農業委員１１名、農地利用最適化推進委員５名、総勢１６名の江府町農業委員会がスタートしました。任期は３年間です（令和５年７月１９日まで）。

江府町農業委員会農業委員（１１名）

【会長挨拶】

今年３月、農林水産省の「食料・農業・農村基本計画」の見直しが行われました。食料需給率と自給力の向上を図ることが目標ですが、江府町をはじめ中山間地を取巻く環境は、多くの難題に直面しており、その内容も地域により様々であり地域間の格差も生じています。私たち農業委員会は、各地域に目を向け、農家の皆さんとの話し合いに加わり、地域が抱える現状の問題の把握と将来に向けての方向性を、一緒になって考えていきます。

農業を守ることが地域を守り、更には地域の活力に繋がると考えます。農業委員と農地利用最適化推進委員が一丸となり、関係機関のご指導とご協力も頂きながら、職務を遂行する所存でございます。これからも皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

会長
加藤　直行
（杉谷）

船越　征子
（宮の前）

松本　良史
（宮市）

職務代理
松原　憲治
（下安井）

遠藤　功
（貝田）

梅田　茂
（下蚊屋）

本高　善久
（江尾）

中田　泰
（御机）

山本　信男
（俣野）

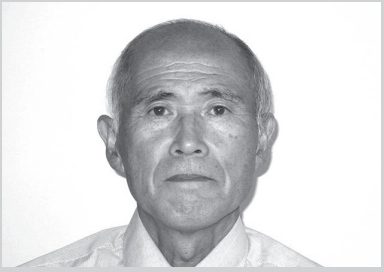
奥田　隆範
（柿原）

江府町農業委員会農地利用最適化推進委員（５名）

宇田川　保
担当地区：神奈川

谷口　一郎
担当地区：米沢

長尾　保
（大河原）



神庭　良昌
担当地区：江尾・日光

竹内　求
担当地区：江尾・日光

見山　収
担当地区：米沢

【農地利用状況調査（農地パトロール）にご理解とご協力を】

農業委員会は、農地法第３０条の定めにより、毎年、地域内すべての農地の利用状況を調査します。このため、江府町農業委員会では、農地の違反転用等の確認や遊休農地（耕作放棄地）の実態確認を行い、優良農地の確保と有効利用、遊休農地の発生防止と解消、意欲のある農業者への農地集積の推進を図るために、８月から農地パトロールを実施し、農地の利用状況調査を行います。

調査にあたり、皆さんの農地内に立ち入ることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。この利用状況調査の結果を踏まえて、遊休農地所有者の方へ農地の「利用意向調査」を行います。

８月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎ 相談日　令和2年8月20日（木）
　　午後1時30分から3時30分

◎ 場　所　江府町山村開発センター
　※マスク着用でお越しください。
　※事前に相談内容等をお知らせください。
　（相談が円滑・詳細に行えます。）

農業委員会総会のご報告
＜令和２年７月９日（木）開催＞

審議案件すべて承認されました

農用地利用集積計画（案）について	1件
農用地利用配分計画（案）について	1件
農地法第３条の規定による許可申請について	1件
農地法第５条の規定による許可申請について	1件
非農地証明願について	1件

【問い合わせ】江府町農業委員会事務局　電話：０８５９－７５－６６２０

募 日野川フォトコンテスト2020について

▶テーマ 「私の日野川」

▶応募部門

・一般部門

・スマホ部門

※応募の際は、一般部門（スマホ部門以外の撮影方法）もしくは、スマホ部門のどちらかを選択してください。

▶撮影対象

日野川および日野川流域の自然、山、森、里山の風景、流域の人々の生活文化など、日野川に関係があれば何でも結構です。

▶募集作品

四切またはA4サイズ（カラー・モノクロいずれも可）または画像データ

※応募作品は、本人が令和元年10月以降に撮影した未発表のものに限ります。

▶応募期間

6月29日（月）～11月6日（金）

▶応募方法

（1）郵送または持参での応募

※応募用紙に必要項目を明記して、郵送または持参してください。

（2）QRコードもしくはメールでの応募

※スマートフォンなどから、下記のQRコードを読み取っていただき必要項目を入力してください。

応募用紙や応募上の注意など、詳しくは下記へお問い合わせください。

【問い合わせ】

日野川の源流と地域を守る会事務局（鳥取県日野振興センター日野振興局内）

電話：0859−72−2081

【メール】

hino-shinko@pref.tottori.lg.jp

右記QRコードを読み取ることでアクセスできます。

世帯主変更の届出について

現在の世帯主に変更（住所の異動が伴わないもの）があった場合は、世帯主変更の届出が必要です。詳しくは、江府町役場住民課までご相談ください。

▶届出人

原則、本人または同じ世帯の方。

▶届出期間

世帯主を変更した日から14日以内。

▶必要なもの

・届出人の本人確認書類

・新旧世帯主の同意書

・印鑑

※新旧世帯主の同意書はホームページからプリントアウトしていただくか、住民課窓口にてお渡しします。

※世帯主変更に伴い、国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険料に増額等の変更が生じる場合があります。

※あわせて国民健康保険、水道等の手続きが必要になる場合があります。

【問い合わせ】

江府町役場住民課

電話：0859−75−3223

「お知らせ」「イベント」など暮らしに役立つ情報をお届けします。

江府町役場

電話:0859-75-2211(代表)

〒689-4401 江府町大字江尾475

募 令和2年度鳥取県西部広域行政管理組合職員採用試験

▶採用予定日 令和3年4月1日

▶募集職種・人員

消防吏員・7人程度

▶応募資格（募集人員の内訳）

・平成5年4月2日以降に生まれた方（5人程度）

・令和3年3月に高等学校を卒業見込みの方（2人程度）

▶試験日

【第1次試験】

9月20日（日）

【第2次試験】

10月下旬～11月上旬（予定）

（第1次試験合格者に別途通知）

詳細につきましては、下記ホームページに掲載しています。

【問い合わせ】

鳥取県西部広域行政管理組合消防局総務課

電話：0859−35−1951

【消防局ホームページ】

https://www.tottori-seibukoiki.jp/syobo/

第11回鳥取伝統芸能まつり開催

県内各地の伝統芸能が一堂に会する「第11回鳥取伝統芸能まつり」に、町から下蚊屋荒神神楽保存会明神社が出演します。明神社は今年度の伝統芸能功労団体知事表彰を受賞しており、伝統芸能まつりで表彰をされます。なお、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客のライブ配信（YouTube 特設サイト）となります。

▶日程 8月29日（土）（午後1時30分からライブ配信します。また 9月4日（金）午後6時から再配信を予定しています）

▶会場 とりぎん文化会館

▶URL

https://www.youtube.com/channel/UCNjgAkaair6PWBw_OrVGLrg

気をつけよう
消費者トラブル

訪問販売のトラブル
～点検商法にご用心～

不安をあおる、契約を急がせる

相談事例

「近くで屋根工事をしていたら、お宅の瓦がずれているように見えた。無料で点検しましょう」と業者が訪問してきた。点検したあと、屋根の写真を見せられ、「このままでは雨漏りする。すぐに工事をしたほいがいい」とせかされ、今だったら特別に安くするというので、50万円で契約をしてしまった。家族にも反対されたので、キャンセルしたい。（70代女性）

アドバイス

- 住宅のリフォーム工事や害虫駆除など、不安をあおって契約をせかされても、すぐに契約せず、家族や周りの方に相談しましょう。
- 「点検させてほしい」と訪問してくる業者には対応しないようにしましょう。
- 点検を頼んだ場合も、その場で契約せず、複数の見積りを取るなどして、本当に必要な工事か冷静に判断しましょう。
- 訪問販売で契約した場合は、**契約書を受け取ってから8日以内であればクーリング・オフで契約解除ができます。**

○消費生活相談員による相談窓口
8月12日（水）、9月2日(水)　午前9時～午後4時
役場本庁舎1階会議室にて開催（役場正面向かって右側の入り口からお入りください）
○通常の相談窓口
平日：江府町役場住民課（電話：0859-75-3223）
土日：鳥取県消費生活センター（電話：0859-34-2648）※祝日、年末年始除く

獣害対策最前線

第２７回 イノシシは川も歩きますよ！

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ　木下卓也
【問い合わせ】0859-72-1399

今回の表題は「イノシシは川も歩きますよ！」としましたが、このように聞いて「ちゃんと知ってるよ」と答えていただけるでしょうか？

この連載の第３回で、「イノシシは水を怖がらないどころか、水が大好き」というお話をしました。今回はその話を思い出していただきながら、２枚の写真をご覧ください。

▲砂地に残るイノシシの足跡（写真左）

まず１枚目の写真ですが、この地点では足跡のとおりイノシシは川の中ではなく、写真左側の川辺の砂地を歩いています。どうやら親子連れでここを通ったようです。そして、少し上流で川辺から上がって農地に侵入していました。

▲１枚目の写真から少し下流に行った地点

１枚目の写真から少し下流に行った地点が２枚目の写真です。この地点ではイノシシは写真左側の草地を歩かず、川の中を歩いています。少し深いところでは泳いで移動します。足の短いウリ坊もしっかり泳ぐので注意が必要です。

川はイノシシにとって、重要な移動経路です。山から１５０メートル以上離れた農地まで、川を移動して侵入した事案もあります。今一度、川側の守りを見直してみてください。

高収益作物次期作支援交付金のご案内

新型コロナウイルス感染症の発生により売上げが減少する等の影響を受けた高収益作物（野菜・花き・果樹・茶等）について、次期作に前向きに取り組む農業者のみなさまを支援します。

【交付金の対象となる生産者】

要件①：令和２年２月から４月の間に野菜・花き・果樹・茶等について出荷実績がある、または廃棄等により出荷できなかった農業者

要件②：収入保険、農業共済等のセーフティネットに加入していること、または加入を検討すること

【支援の内容】

次期作に取り組む農業者で生産性や品質向上のための取り組みや、土づくりや排水対策の取り組みなどに対して支援します（１０ａ当たり５．５万円）。

事業内容や申請の流れなど、詳しくは下記へお問い合わせください。

【問い合わせ】
江府町地域農業再生協議会（事務局：江府町役場農林産業課）
電話：０８５９－７５－６６１０

口座振替のお願いについて

現金納付の江府町の税金は全て、口座振替に変更をすることができます。口座振替は納付の手間がなく、納付忘れを防ぐこともできます。ぜひ、口座振替をご利用ください。口座振替の申し込みは、ご本人様が直接、金融機関窓口にてお願いします。口座振替ができる金融機関は、**山陰合同銀行・鳥取西部農協・鳥取銀行・ゆうちょ銀行**ですので、お早めのお手続きをお願いします。ご不明な点がありましたら、役場住民課にご相談ください。

今月の国民年金

納付期限　8月分　令和2年9月30日(水)まで

令和２年４月から令和３年３月までの国民年金保険料は月額16，540円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限までに納めましょう。

今月の税金

・町県民税（2期）・後期高齢者医療保険料（2期）
・国民健康保険税（3期）・介護保険料（3期）

納付期限および口座振替は令和2年8月31日(月)です。

人の動き

7月29日までの届け（敬称略）

◎お誕生おめでとう

（住所）	（氏名）	（性別）	（保護者）
佐川	森田（もりた） 天嘉（てんか）	男	直人
本町四	林（はやし） 日菜子（ひなこ）	女	三千子

◎ごめい福を祈ります

（住所）	（氏名）	（年齢）	（世帯主）
武庫	梅林 治夫	84歳	久臣
武庫	梅林 和子	93歳	一之
日の詰	加藤 修	93歳	本人

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

7月29日までの届け（敬称略）

◎香典返しとして

武庫　梅林　久臣　父　治夫死去

◎その他

白馬の会　会長　山本　信男　一般寄付

■まちの人口　2,804 人（+1）
　男　1,314 人（±0）
　女　1,490 人（+1）
■世帯数　1,028 世帯（±0）
令和2年7月29日現在（　）は前月比

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

令和2年7月29日現在

延申込件数　277件
（前月比＋60件）

延寄付金額 4,755,000円
（前月比＋123万円）

8月

防＝防災情報センター 開＝山村開発センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 創＝高齢者創作館
本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
10 油絵教室 防 午後1時30分～3時30分 大河原線	11 囲碁同好会 本5 （広域隣保活動） 午後1時～5時 ピアノ教室 防 午後3時30分～5時 下蚊屋線	12 ピアノ教室 防 午後3時～4時 御机線	13 江府町総合運動公園休館（8/13 ～ 15） 図書館開館時間変更（8/11 ～ 14） 午前8時30分～午後5時15分 俣野線	14 柿原線 下安井線	15	16
17 カラオケ同好会 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 絵手紙・墨彩画教室 防 午後1時30分～3時30分 図書館開館時間変更 午前8時30分～午後5時15分 大河原線	18 囲碁同好会 防 午前9時～午後3時 あさがお教室 本5 (児童館夏休み体験活動) 午前9時～午後4時 ピアノ教室 防 午後3時30分～5時 アイリス合唱団 防 午後7時～9時 下蚊屋線	19 ピアノ教室 防 午後3時～5時 書道教室 本5 (広域隣保活動) 午後4時30分～5時30分 ストリートダンス 防 午後6時30分～8時 御机線	20 明徳学園開校日 折り紙教室 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 陶芸教室 創 午後1時～4時 書道教室 防 午後1時30分～3時 俣野線	21 あさがお教室 (大山青年の家) (児童館夏休み体験活動) 午前8時～午後2時 柿原線 下安井線	22 和紙折り紙講座 防 午後1時30分～3時30分	23 ピアノ教室 防 午前9時～正午
24 押し花教室 防 午後1時～5時 大河原線 31 大河原線	25 パッチワーク同好会 防 午前9時～正午 パッチワーク教室 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分 江府小学校始業式 江府中学校始業式 下蚊屋線	26 日本茶講座 防 午後1時30分～2時30分 ピアノ教室 防 午後3時30分～5時30分 ストリートダンス 防 午後6時30分～8時 御机線	27 元気クラブ 本5 （広域隣保活動） 午前10時～正午 図書館休館日 本の貸出、閲覧はできません。本の返却、新聞・雑誌の閲覧はできます。 俣野線	28 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分 柿原線 下安井線	29	30 ピアノ教室 防 午前9時～正午

9月

防＝防災情報センター 開＝山村開発センター 福＝総合健康福祉センター 役＝江府町役場本庁舎 創＝高齢者創作館
本5＝本町5丁目集会所 せ＝せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
	1 囲碁同好会 防 午前9時～午後3時 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分 アイリス合唱団 防 午後7時～9時 下蚊屋線	2 手芸教室 本5 (広域隣保活動) 午前10時～正午 ピアノ教室 防 午後3時30分～5時30分 ストリートダンス 防 午後6時30分～8時 奥大山カフェ 防 午後7時～9時 御机線	3 俣野線	4 お茶会 本5 （広域隣保活動） 午後2時～4時 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分 柿原線 下安井線	5 江府中学校体育祭 時間：午前8時40分～11時40分 場所：江府町総合運動公園グラウンド ※雨天順延	6 ピアノ教室 防 午前9時～正午 まなびや 防 午前9時～正午
7 グラウンドゴルフ教室 本5 (広域隣保活動) 午前9時～正午 大河原線	8 パッチワーク同好会 防 午前9時～正午 囲碁同好会 本5 （広域隣保活動） 午後1時～5時 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分 下蚊屋線	9 人権・行政相談 午前9時～正午 【場所】 江府町防災・情報センター ピアノ教室 防 午後3時～5時30時 ストリートダンス 防 午後6時30分～8時 御机線	10 俣野線	11 ピアノ教室 防 午後4時～5時30分 いけばな教室 防 午後7時～9時 柿原線 下安井線	12 江府小学校運動会 時間：未定 場所：江府小学校グラウンド ※雨天順延	13 ピアノ教室 防 午前9時～正午

8月10日から9月13日の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来のイベント等が中止や延期になる場合があります。詳しくは町のホームページをご覧いただくか、イベント等の主催者へお問い合わせください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

町報こうふ

発行／江府町役場　〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475　TEL (0859) 75-2211　FAX (0859) 75-2389
編集／総務課　印刷／冨士印刷(有)

「町報こうふ」は2019年4月号から紙面内容充実のため、穴開けを廃止しました。お手数ですが綴る際は、裏表紙の「○」および「▼」マークを目印にパンチ等で穴を開けていただきますようお願いします。

町報こうふの最新号やバックナンバーは江府町ホームページで！
URL：https://www.town-kofu.jp
江府町

ふるさと納税の活用実績等について

町では、ふるさと納税の申し込みを随時受け付けています。みなさまからお寄せいただいた寄附金は「江府町ふるさと応援基金」として積み立て、まちづくりや教育、自然環境保全等に活用していきます。

令和元年度は、まちづくりや地域交流活動の拠点である「奥大山チロルの里多目的施設」（江尾駅）の老朽化したトイレを改修するために、寄附金を使わせていただきました（３００万円）。

引き続き、みなさまのあたたかいご支援をお待ちしています。なお、パンフレットを役場窓口に設置しています。お気軽にお問合せください。

【ふるさと納税に関する問い合わせ】
江府町役場住民課
電話：０８５９－７５－３２２３

右記のQRコードから江府町ふるさと納税のサイトへアクセスできます。

新甘泉収穫作業体験会の開催について
～あなたも「新甘泉」を作りませんか～

奥大山農業公社の管理ほ場で栽培されている鳥取県育成の梨「新甘泉」の収穫作業体験を、町内の梨栽培に興味のある方を対象に行います。参加をご希望の方は８月２１日（金）までに役場農林産業課（電話：０８５９－７５－６６１０）に連絡をお願いします。（※当日は作業のできる服装でお越しください。天気や新型コロナウイルスの状況によって、開催を中止する場合があります）

【開催内容】
開催日時：９月５日（土）１０時～
駐車場所：せせらぎ公園駐車場（ほ場まで徒歩５分程度）
参加者：町内在住の梨栽培に興味がある方（先着２０名）
参加料：無料
内容：新甘泉栽培の概要説明
　　収穫作業体験（３０分程度）
　　収穫作業体験後は、新甘泉を２個お持ち帰りください。
主催：奥大山農業公社・江府町役場農林産業課

今月のフェイス

笑顔が健康の源

江府町いどばたグループ支援事業
「リングフラワーズ」
（代表：芦立　邦子）

町の支援制度を活用し、２年前に結成しました。現在7名の会員で活動をしています。毎月お食事会をしたり、とっとり花回廊やみるくの里などの観光施設に出かけたりしながら交流を深めています。会員の誕生日には誕生会も開いています。7月15日(水)には、休暇村奥大山でお食事会をしました。江府町プレミアム付きお食事券を利用し、休暇村奥大山のお弁当をキャンプ場で食べましたが、大変おいしく空気も澄んでいて、とても良い時間を過ごせました。こうやって集まって笑顔で話すことは健康につながると思いますので、これからも楽しく活動していきたいと思います。

COVER －表紙の写真－

県指定文化財「洲河崎のカツラ」を背景に、「天の蛍」主人公「波留」イメージガールＲＩＮＡさんをモデルに写した一枚。ＲＩＮＡさんは「洲河崎のカツラ」をモチーフにした「永遠のムーンツリー」という曲も歌っています。
モデル：ＲＩＮＡ
撮影：重森真司
協力：江府町観光協会
企画：江府町役場総務課
（敬称略）